

【学校教育目標】 夢に向かって 自ら学ぶ 豊かで たくましい生徒

黒西中だより

TEL 048-768-5454

心のホット相談室 TEL 048-764-1110

<http://kuronishichu.style.coocan.jp/>



第 9 号

令和 4 年 1 月 11 日

生徒数

1 年	98 名	3 学級
2 年	107 名	3 学級
3 年	91 名	3 学級
4 組	1 名	1 学級
5 組	2 名	1 学級
合計	299 名	11 学級

『品格ある学校』づくり」 第二章 — 新年を迎えて — 校長 青野 保

花壇のパンジーが身を縮こまらせて寒さに耐えている横では水仙が今を盛りと満開を迎えています。目を上げれば桜の木に小さな蕾が付き、自然は季節の移り変わりを楽しみながら着実に春の準備を進めています。

皆様、明けましておめでとうございます。大きな事故もなく冬休みを終え、3学期をスタートできましたことを心から喜んでいきます。また、新年を迎えてもなお新型コロナウイルス感染症、特に変種株の感染拡大が続く中、感染症対策に懸命に取り組んでおられる医療従事者をはじめ多くの人々に感謝するとともに、私たちも感染防止に一層気を引き締めていきたいと思っています。

昨年に続いて今年も、元旦に初日の出を拝みました。恐らく本校学区内で最高地点である本校の屋上からの景色は素晴らしく、富士山に対峙して力強く昇る太陽を見ながら2022年(令和4年)の黒浜西中学校経営・運営に向け決意を新たにしました。

昨年元旦に、『品格ある学校』づくり」を心に誓いました。残念ながら、本校職員や生徒たちに十分浸透しているとは言えませんが、2学期には次のようなことがありました。

○ 11月の修学旅行中、京都の宿舎退館式で代表生徒が、『品格ある学校』の生徒として恥じないよう努力を続けていきます」と堂々と話した。

○ 2学期の終業式・式辞で「私の今年の漢字は品格の『品』です。来年はそれに『格』が加わるよう努力します」と述べた。その後の教室巡回中にある担任から、「今、『品格とは何か』と『今年の漢字』を話し合っています」と聞いた。

○ ある3年生男子との面接練習中、「担任の先生がよく言っている言葉や印象に残っている言葉は何ですか？」という質問に『品格』という言葉をよくおっしゃっています」という力強い答えが返ってきた。

少しずつではありますが、職員に、そして職員を通して生徒たちに伝わりつつあるのかなと、今後に期待しているところです。

「品格」とは何か。ある辞書では、「その人やその物に感じられる気高さや上品さ。品位」と定義されています。私は、「物事の本質は何かを突き詰めて考え、様々な角度から見て判断したり決断したりする、これを繰り返すことによって醸し出されるオーラのようなもの」と考えています。今年も、学校における様々な活動について、私自身が「なぜ？」という問いを常に立て突き詰めて考えた上で実行・運営していくとともに、職員・生徒にも求めていきたいと思えます。難しい課題であるとは思いますが、それが子供たちの夢の実現につながると信じています。保護者・関係の皆様にもお力添えを賜りますようお願いいたします。

「花には水を、人には言葉を」を信条として全力で取り組んでまいります。皆様には、昨年までと変わらない御支援・御協力をお願いいたします。



【西中屋上からの初日の出】